

4-15 2008年5月8日の茨城県沖の地震(M7.0)に伴う地殻変動について
**Crustal deformations associated with the earthquake off Ibaraki Prefecture(M7.0)
on May 8, 2008**

海上保安庁
Japan Coast Guard

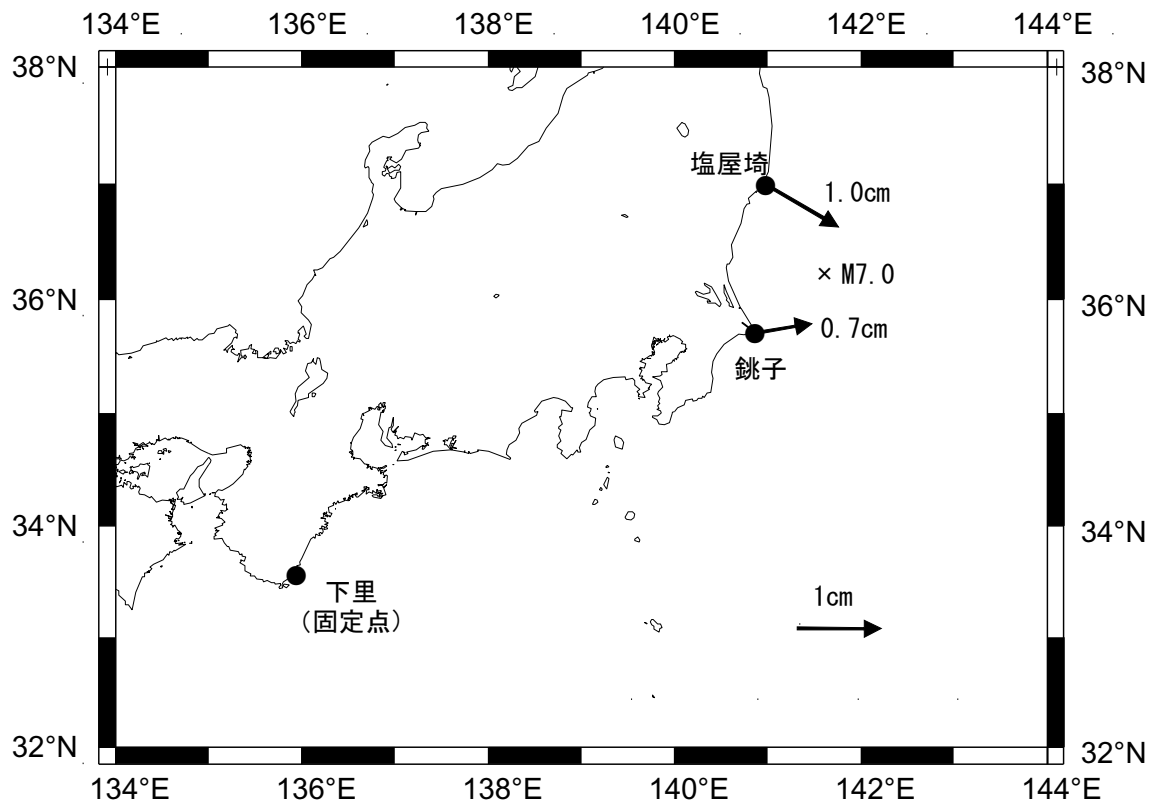
2008年5月8日01時45分頃に茨城県沖で発生した地震に伴う地殻変動が、海上保安庁の銚子、塩屋崎のGPS観測点で検出された。地殻変動の大きさと方向は以下のとおり(第1図参照)。

銚子：東に約0.7cm

塩屋崎：南東に約1.0cm

解析には精密基線解析ソフトウェア Bernese Var4.2 を使用し、精密暦(IGS暦)及び2008年4月1日～2008年5月17日の24時間データを用いた。

第2図に、下里-銚子、下里-塩屋崎の各基線について、2008年4月1日～2008年5月17日の基線変化を示す。

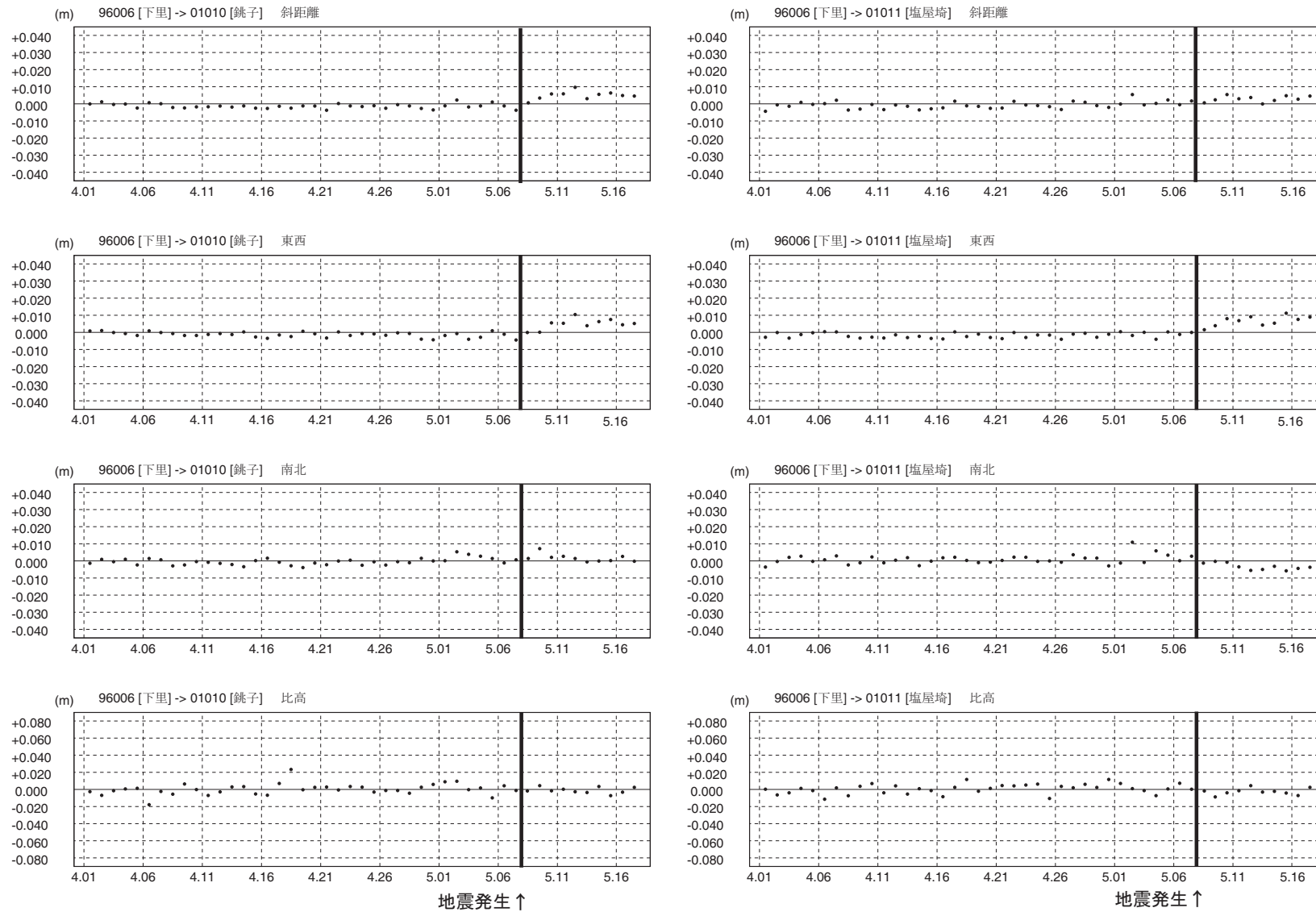


第1図 GPS観測点測点図（下里，銚子及び塩屋崎）

Fig.1 Location of the GPS stations (Shimosato, Choshi and Shioya-saki).

期 間: 2008年4月1日 ~ 2008年5月17日
 座標系: WGS-84
 時刻系: UTC

基線長変化グラフ



● : Bernese [IGS暦]

第 2 図 銚子及び塩屋崎の GPS 連続観測結果 (2008/4/1~2008/5/17)

Fig.2 Results of continuous GPS measurements for Choshi and Shioya-saki (April 1, 2008 – May 17, 2008).